

# 令和6年度 学校関係者評価報告書

学校法人 鈴木学園  
日本ガーデンデザイン専門学校

## 学校関係者評価委員会 開催概要

### 1. 開催日

令和6年9月4日(水)

### 2. 場所

日本ガーデンデザイン専門学校

### 3. 議題

自己評価についての討議

### 4. 出席者(外部評価委員)

公益財団法人神奈川県公園協会神奈川県立辻堂海浜公園

園長 横井昭一

一般社団法人神奈川県造園業協会教育研修委員会

委員 富田改

公益財団法人三溪園保勝会

副園長 今富雄一郎

横浜市環境創造局公園緑地部南部公園緑地事務所

所長 緒賀道夫

## 学校関係者評価委員会 評価・提言(項目は自己評価に対応)

### 1. 教育の理念

当校の教育の理念・目標「奉仕・自立・思考」については、学生に対しては入学当初あるいは新年度に読み合わせを行うなどして周知を行い、学校内(階段踊り場)にも掲示し意識付けがなされている。  
学校内だけでなく HP 等などで周知しても良いかもしれない。

### 2. 学校の運営

教職員会議を定期的開催し、情報を共有。問題に対しても全員で協議し対応している。  
教育活動等については本校 Web サイト(SNS)、入学案内パンフレット等により情報公開に努めている。  
4 月から鈴木学園と統合されたが、業務を合理的に遂行できるよう改善すべきところはしていけると良い。

### 3. 教育の活動

技能検定の資格取得講座も力を入れており、卒業後の就職を見据えたカリキュラムとなっている。  
成績評価について改定作業を行い、今年度より施行。  
教職員がさらに専門的分野等の講習を受け、技術技能の向上を図ることが重要である。

### 4. 学習の支援と成果

学生に対し、定期的、または必要に応じて個別面談を実施し、話す機会を設けている。  
問題が複雑な場合は必要に応じてスクールカウンセラーに協力を仰ぎ対応している。  
就職については求人情報を学生に公開し興味のあるところを学生自身で探しアプローチするのが基本だが、迷う学生については担任が個別に面談しアドバイスをしていくなどして希望に合う就職先を案内している。

### 5. 教育の環境

実習授業等の夏場の熱中症対策としてはこまめに休憩を入れたり水分や塩分補給の声掛けを行っている。  
校舎については安全面の定期的なチェックと中長期的な計画に基づく老朽化対策・耐震化対策が必要である。

### 6. 学校生活と行事

研修旅行は学生の希望を聞き、それを踏まえて行き先を検討し実施している。今年度の研修旅行は金沢方面に行き、兼六園などの庭園や金沢 21 世紀美術館や街中の現代アートを巡るなどし、知見を深めた。  
コンテストは日比谷公園ガーデニングショーに出展。11 月には緑縁祭を実施。実行委員を中心に学生が主体となり取り組んでいる。

## 7. 生徒の募集

4 月 進路フェスタに参加。これをきっかけにオープンキャンパスに参加する学生がいたり、より多くの高校生に学校を周知することが出来た。

SNS 等を活用し情報発信をこまめに行うなどの活動は今後も継続実施していく。

## 8. 財務

引き続き、財務の安定のためには入学者を増やすことが必要である。

18 歳人口の減少もあるので、学校運営に適切な入学者を確保するよう引き続き募集活動に力を入れていく。

## 9. 法令の遵守

遵守している。

## 10. 社会還元

実習先や近隣市町等地域に関連したボランティア活動を行っている。

2024 年 7 月 辻堂海浜公園での「辻の盆」警備ボランティア

2024 年 8 月 神奈川県戦没者慰霊堂にて神奈川県戦没者追悼式の手伝い

その他

・ビーチクリーン

・俣野別邸庭園：俣野サポーター活動（館内花装飾） など

社会貢献、地域貢献、ボランティア活動等については、出来る範囲内で継続的に実施していく。